

2014年11月4日

MMRI
株式会社MM総研

『国内クラウドサービス需要動向(2014年版)』

レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

「国内クラウドサービス需要動向(2014年版)」に関する調査レポートの販売についてお知らせ致します。

企業のICTにおいてクラウドを優先的に活用する「クラウドファースト」の浸透が一層進み、クラウド市場は2015年度には1兆円を突破すると予測され、急成長する市場として注目を集めています。

本レポートは、法人ユーザー1,259社へのアンケート調査を通じてクラウドサービスの利用者・検討者の実態を明らかにするとともに2013年度および今後5年間の市場規模を算出・予測したものです。クラウド市場の成長を見越してICTベンダーやユーザーがどのような戦略を構築すべきか、そのシナリオ検討のヒントとなるデータを提供致します。

本レポートが業界発展の一助となれば幸いです。

本調査レポートの購入およびお問い合わせをお待ち申し上げると同時に、業界各社様の今後のご発展を心よりお祈り致します。

敬具

回 答 件 数	： 予備調査（クラウドサービスの認知、利用・検討状況などについて）：3,099名 ※情報システム、ネットワークの管理・運用担当者または決裁・選定担当者 本調査（クラウドサービスの利用実態、投資動向など）：1,259名 ※クラウドサービスの利用・検討者
調 査 方 法	： Webアンケート調査
調 査 期 間	： 【アンケート調査期間】2014年8月21日～8月29日
分 析 内 容	： ■クラウドサービスの市場規模・予測 ■「クラウドファースト」の実態 ■クラウドサービスの選定ポイント、導入目的 ■クラウドサービスの利用用途 ■企業におけるクラウドサービスおよびICTへの投資動向 など
価 格 ・ 形 式	： ¥300,000（税別） *PDF形式、171ページ
発 売 日	： 2014年11月4日

レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研 担当：中村、渡辺、加太
TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163
ホームページ <http://www.m2ri.jp>
*当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「M&D Report」の購読も承ります

国内クラウドサービス需要動向(2014年版) 目次

I. 調査概要

1. 調査目的/定義
2. 調査手法・形式
3. 調査期間（Webアンケート実施期間）
4. 調査対象者・属性

II. エグゼクティブ・サマリー

1. クラウドサービス市場規模
2. 概況・トピックス

III. 調査結果

1. クラウドサービスの認知度
2. クラウドサービスのイメージ
3. クラウドサービスの利用・検討状況
4. クラウドサービスを利用しない理由
5. 「クラウドファースト」の実態
6. クラウドサービスの導入時期
7. クラウドサービスの認知経路
8. クラウドサービスの導入目的
9. クラウドサービスの選定ポイント
10. クラウドサービスの開発・運用委託先と選定ポイント
11. クラウドサービスの検討事業者数
12. IaaS/PaaSの利用・検討サービスランキング
13. ホステッド・プライベートクラウドの利用・検討サービスランキング
14. オンプレミス・プライベートクラウド構築サービスの利用・検討事業者ランキング
15. SaaSの利用分野
16. クラウドサービスの利用用途
17. クラウドサービスへの移行パス
18. IaaSにおける利用OS
19. PaaSにおける利用開発言語
20. 社内システムとの連携状況
21. クラウドサービスの不安材料
22. IaaS/PaaSの機能別重要度
23. クラウドサービスの満足度
24. クラウドサービスにおける仮想マシンの利用台数
25. クラウドサービス利用におけるバックアップ頻度
26. クラウドサービスの年間利用額（2013～2015年度および2016年度以降の見通し）
27. クラウドサービスで今後増やす分野
28. ICT投資額（2013～2015年度および2016年度以降の見通し）

IV. 終わりに